



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2007-2008年度RI会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン



2007-2008年度
第2590地区ガバナー 亀ヶ谷 邦博

| | | | |
|-------|-------|---------|-----------|
| 会長 | 吉田 隆男 | 会長エレクト | 犬飼 和春 |
| 副会長 | 河野 明光 | 副会長 | 岩澤 利雄(PP) |
| 幹事 | 加藤 仁昭 | 副幹事 | 古川陽太郎 |
| 会計 | 舘野 典久 | 副会計 | 朝日 達夫 |
| S A A | 山田 正憲 | 副 S A A | 布施 是清 |
| クラブ会報 | 田口健太郎 | 副 S A A | 永井 隆俊(PP) |

2007-2008年度
第45号週報 No.1557

2008年(平成20年)6月13日 第1557回例会記録 6月20日発行

クラブテーマ 「自然体で、ためになる、魅力あるロータリー」



事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3 TEL:045(314)3900 FAX:045(314)3555

例会日 毎週金曜日0:30~1:30 PM 例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/> E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

***** 長谷川 敬造 第14代会長御逝去 *****



昨年12月に病氣療養のため当クラブを退会されました創立会員である長谷川敬造様が、平成20年6月8日にご逝去なさいました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

長谷川敬造さんを偲ぶ

石川 正三

クラブの創立会員で、14代目の会長を務められた長谷川敬造さんが亡くなった。育ちの良さもあってか、おおらかで、邪気がなく、いつも笑顔を絶やさない好人物。私の知る数々の微笑ましいエピソードなどを披露して、哀悼の辞としたい。

文化財にも指定される程の立派なご自宅に、GSE で来日した賓客を泊めたり、クラブで預かった留学生をホームステイさせ「アメリカの連中は何かハンバーガーばかり食うのか」とこぼしていたが、若者を育てる米山奨学会への寄付は富居さんに次ぐ桁違いの多額。一兵卒で出征して外地で敗戦、昭和天皇に申し訳ないという深い思いを終生抱いていた。また『シルクロード』のVTRを全巻揃え、アジアと日本の歴史的な流れを密かに勉強するといった知られざる一面もあった。

平成に入って14代目の会長に就任。「理論はともかく仲良く楽しくやれば良い」と一切を幹事に任せて泰然自若。時の幹事は、奇しくも今回の葬儀を取り仕切った田邊正彦さん。大変なご苦労だったが、会長批判が出なかったのは、正に長谷川さんの人徳。生れは新潟の名酒『八海山』の御曹司(家督は実弟が継がれた)だから無類の酒好き。「日が落ちて暗くなったら皆が寄り合って、一杯飲むのが日本の文化だ。戦前はその酒税で国の財政を支えたんだ(これは本当です)」が愛飲の弁。多くの会員を引き連れて、樹齢何百年と

ロータリー暦

- 1976年5月 入会
- 1976~77年 広報委員長
- 1977~78年 プログラム委員長
- 1978~79年 職業奉仕委員長
- 1979~80年 米山奨学委員長
- 1984~85年 ロータリー財団委員長
- 1987~88年 社会奉仕委員長
- 1988~89年 副会長
- 1989~90年 会長
- 1993~94年 出席委員長
- 1995~96年 ロータリー財団委員長
- 1996~97年 会員選考委員長

本日《6月20日》のプログラム

- ◆斉唱 「それでこそロータリー」
- ◆献立 松花堂弁当
- ◆卓話 「年度末挨拶」

会長、副会長、幹事、会計

いう大きな櫓のある六日町の生家を訪れ、非売品の『八海山』を、皆がたっぷりご馳走になったこともあった。

晩年、少し弱くなって夜間例会で飲み過ぎると、送り役は大学の後輩の富居さん、家族ぐるみで親しい月山さん、東京に帰る私の誰か。「運転手にチップを払え」と命令されながら。お宅に送り込むが、次に会うと全く覚えておらず「一人で帰れたんだから俺はまだ大丈夫だ」と自慢する。何年前か、例会で会うたびに「俺は80になった。80だ」というので、長谷川家2階のお座敷に、クラブの有志20人余が集まって傘寿の祝宴を開いた。実をいうと、長谷川流の年勤定は昔ながらの「数え年」。つまり本当は79歳の誕生日なのだが、そんなこと、ご本人は気にもしない。珍しく、彼を全力で支え続けた禮子夫人（今の病状が本当に心配）を横に侍らせて、「祝酒の味はまた格別だ」と、大変ご満悦だった。

「ロータリーを作った人は偉いよ。定年がないから俺のようなジジイ様でも例会に行くと、若い連中がすーっと話の輪に入れてくれるんだ。ロータリーはいいな。素晴らしいよ」が口癖だった。ご子息の耕造さんが言う。「晩年のオヤジは、ロータリーに行くことだけが生き甲斐だった。あと2～3年は出席させてやりたかった」誠に同感。でもロータリーライフを、これ程、楽しんだ人を、私は他に知らない。愛すべき好好爺、長谷川敬造さん、享年84歳。今はただ、ご冥福を祈るのみ…。

司 会 古川陽太郎 副幹事

点 鐘 吉田 隆男 会長

齊 唱 我等の生業

ゲスト紹介

佐野 元国 様 (ゲスト・スピーカー)

結婚記念日祝

上阪 哲也 会員 (6月16日)

犬飼 和春 会員 (6月18日)

幹事報告

本日例会終了後6月度定例理事会を開催致します。

場所 5F ジョイス

次週6月20日クラブ協議会を開催致します。大勢の出席をお願い致します。

2009-10年度国際親善奨学生として、当クラブより推進しておりました石田美緒さんが正候補者として決定致しましたので、報告致します。

正式決定はR財団管理委員会の選考を経て行われます。

台北滬尾R.Cよりお礼のFAXが届いております。

IMの報告書をボックスに入れてありますのでご確認下さい。

委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 江森 国一

新子安駅前に設置中の看板新設工事を19日(木)午前10時より行いますので、見学ご希望の方はお申し出下さい。

ロータリー情報委員会 委員長 山本 登

ロータリー情報をご案内致します。詳細は今週週の会報をご覧ください。

国際ロータリーの長期目標について

《目的》：(国際ロータリー定款)

- (1)ロータリーの綱領を推進するようなプログラムや活動を追及している加盟クラブやRI地区を支援すること
- (2)全世界にわたってロータリーを奨励し、助長し、拡大し、管理すること

(3)RIの活動を調整し、全般的にこれを指導すること

《綱領》：(国際ロータリー定款)

有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある

第一：奉仕の機会として知り合いを広めること

第二：事業及び専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位有らしめること

第三：ロータリアン全てが、その個人生活、事業生活、社会生活に常に奉仕の理想を適用すること

第四：奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

《国際ロータリーの使命》：(ロータリー章典)

*加盟クラブの結束をはぐくむことによって、

*世界くまなくロータリーを充実、発展させることによって、

*ロータリーの活動を世界中に知らせることによって、

*国際規模の管理体系を用意することによってロータリーの綱領遂行を支援することにある

《国際ロータリーの長期目標》：(ロータリー章典)

理事会は国際ロータリーのために、以下7つの長期計画目標を承認した

1. ポリオの撲滅

2. プログラムの重点分野の明確化

3. 主眼となる新規の組織全体のプログラムの選定

4. 管理構造/指導組織構造の改善

5. あらゆるレベルにおける研修と教育の充実

6. 世界中における会員基盤の増大と一体化

7. 公共イメージの向上

《国際ロータリーの2010年の構想》：(ロータリー章典)

ロータリーがポリオ撲滅を主導し、これを成功させた団体として認識される

ロータリーが全世界において非常に際立った存在感を持つようになる

より多く、より多様な会員を擁した強力な組織を通じて、ロータリーが更なる友情を育む

ロータリーは、奉仕の下に結びついた会員を通じて高い道徳的基準、国際理解、親善、平和という理想を推し進めていく

国際ロータリー長期計画 2007-2010年

2007年6月/7月、理事会が承認

使命とビジョン

ロータリー・クラブの世界的連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである。

国際ロータリーのビジョンは、世界理解、親善、平和を推進するための「超我の奉仕」に対するその献身があまねく認知されることである。

中核となる価値観

ロータリーの中核となる価値観は、組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るかという指針を含めた、組織文化の指導原理を表すものである。これらの価値観は、ロータリーの長期計画において、ますます重要性を増している構成要素である。こうした価値観は、当組織のリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものである。

《奉 仕》

ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、私たちは信じている。奉仕は、私たちの使命の主要な要素である。私たちは、個々のクラブの計画と行動を通じ、奉仕する者に無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創

造しているのである。

《親睦活動》

個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると、私たちは信じている。力を合わせて活動すれば、その力は無限となり、多くのリソース（資源）をもたらし、私たちの人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。親睦は、民族や国家といったさまざまな違いを超越し、寛容の精神へと導くものである。

《多様性》

ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させると私たちは信じている。私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を信じている。事業や専門職務の社会を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握るクラブである。《高潔性》

私たちは、活動の結果について、また、目標達成の過程においても、私たちのリーダーや同僚会員が説明責任を果たすことを約束し、期待している。私たちは、仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い基準を固く守っている。私たちは、公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、また私たちに託されたリソース（資源）を良心的に管理する。

《リーダーシップ》

私たちは、それぞれの活動分野におけるリーダーからなる世界的な集まりである。私たちは、指導力を伸展させることの重要性、及び会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。ロータリアンである私たちは、これらの中核となる価値観を率先して実行していくリーダーである。これらの中核となる価値観はすべて、私たちが日常使用している「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されている。これらの価値観は、人間関係における高い倫理基準を定め、維持していくため、奉仕の理想を培い、支持するよう、私たちに鼓舞・激励するものである。

《優先項目と目標》

ポリオを撲滅する

- a) インターナショナル・ポリオ・プラス委員会の計画と目標を支持する
- b) ポリオ・プラス・パートナーへのロータリアンの参加の維持・拡大を図る
- c) ポリオ撲滅という究極の目標に向けた他団体との協力関係を今後重視して活動する

ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める

- a) 国際ロータリーとそのプログラムについて世界的に認識を深めるため、公共情報キャンペーンを組織の内外で実施する
- b) あらゆるレベルにおいてロータリーの取組みとその活動成果を率先して世界に語り伝える

他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る

- a) 奉仕の機会を広げる方法として「四大奉仕部門」を強調する
- b) 援助を必要とするクラブの改善を支援することに特別な強調を置く
- c) 現在の研修に革新的なアイデアを取り入れて、さらに充実させる
- d) ロータリーの使命を高めるため、その高潔さを保ちながら、あらゆるレベルで長期的な協調関係を拡大する
- e) すべての活動分野においてロータリーの効率と有効性を高めるよう努める

質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する

- a) 最良の方法（ベストプラクティス）に基づき会員組織の増強と拡大を図るため、クラブレベルの責任を強化する包括的計画を立案し実施する
- b) 見込みのある適切なすべての地域にロータリーを拡大する
- c) 若い会員や新しく現れた職業や職業分野の会員を増やす

- d) ロータリーの世界を通じてロータリー家族を強調し、さらに充実させる

ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する

- a) 事業や職業団体に加わり、倫理的な意思決定に影響を与え、指導的な役割を果たすよう奨励する
- b) ロータリアンの専門的知識と経験を十分に生かし、他者、特に職のない人々の職業技能を開発する新たな方法を見つける
- c) 専門的職業能力の開発を奨励するために、学習や情報交換を行うための職業フォーラムの企画にさらに力を入れる

国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する

- a) ロータリアンの才能や技能を余すところなく駆使し、あらゆるレベルにおいて指導力を養成する機会を拡大する
- b) 青少年や若者の指導力を養成する機会を開拓する
- c) 最良の方法（ベストプラクティス）が確実に行われるよう、管理手順の査定を定期的に行う

組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する

- a) ロータリアンのニーズと期待に合わせるため、RI 長期計画を3年毎に見直し、最新のものにする
- b) ロータリーの長期計画が、ロータリー財団の未来の夢計画ならびに事務局の管理と調和するものとなるようにする
- c) 地区やクラブを含め、当組織全体に RI 長期計画を普及し、また、会員が意見を述べる機会を提供する
- d) クラブと地区のために長期計画立案のモデルを作成し、これを実施する

国際ロータリー長期計画 2007-10年

《これらの優先項目が選ばれた理由》

本計画の優先項目を決めるに当たり、RI 理事会はロータリアン、シニアリーダー、長期計画委員会からの意見、2007年規定審議会の決定、歴史的、文化的要因をあわせて考慮した。

ポリオ撲滅は、2007年規定審議会により、ロータリーの最優先事項として再確認された。予防接種を実施し、この悲惨な病からすべての子供たちを守ることが、ポリオのない世界を築くという目標に達するまで、引き続き組織全体の重要な取り組みとなる。

認知と公共イメージは、アンケート調査に参加した大半のロータリアンが、組織の優先事項の一つとして挙げた項目である。理事会は、一般の人々が抱くロータリーのイメージは確かに草の根の奉仕活動によるところが大きいと考え、クラブと地区が自分たちの善行に関して広く伝えることができるよう、広報補助金の提供を継続することにした。

奉仕は、ロータリーの真髄である。ロータリーの奉仕を支援する上で重要な役割を担うロータリー財団は、ロータリーの奉仕がもたらす恩恵を世界中に知らせ、その成果を測定する新しいモデルを開発している。RI 長期計画とロータリー財団未来の夢計画はともに、クラブと地区の奉仕の成果を高め、推進することである。

会員組織の拡大は、ロータリーと全クラブにとって重要な優先事項である。理事会は、新しい才能や意欲をクラブにもたらしてくれる資格を備えた会員候補をあらゆる属性のグループから探し出し、ロータリーを分かちあうよう、会員を奨励している。

職業奉仕は、ロータリーの会員だけが有する独特の要素である。ロータリアンは一般に職業のリーダーとして認められているため、倫理的な意思決定に影響を与えることが可能である。理事会はこれを踏まえて、学生や失業者やその他職を探している人々が職業的な技能を身につけられるよう、会員が自らの専門知識や技能を用いて貢献することを奨励している。

指導的才能は、ロータリーに豊富に存在している。こうしたあらゆる才能を余すところなく駆使するために、とりわけ若い指導者を対象に、クラブ、地区、国際の全レベルで活躍し、確固とした将来を築くことができる機会を積極的に増やすよう、理事会はクラブと地区を奨励する。

《長期計画はクラブと地区にどのような影響を与えるか》

組織全体を通じて計画することによって、地元地域はもとより国際的にも成功の可能性が大いに高まるという理由から、理事会は、長期的な視野に立って物事を考えるよう、すべてのロータリアン、クラブ、地区に奨励している。クラブと地区が独自の計画を立てる際に、RI 長期計画の優先項目を土台として、各々の規模や会員の技能、奉仕を提供する地元地域のニーズに応じて修正して用いることができる。クラブと地区は、まず、以下の問いを会員に投げかけてみることから、長期的な計画立案のプロセスを開始するとよいであろう。

- ・自分たちの現在の状況はどのようなものか。この問いに答えることによって、クラブは目的（または使命）やクラブの長所と短所を知ることができ、また、どのような機会と脅威（競争上、有利な点と不利な点）が存在するかを特定することができる。
 - ・自分たちはどのようにになりたいのか。この質問は、クラブの期待事項やビジョン、長期的な計画を引き出すものである。
 - ・どのような方法で目標を達成できるか。この質問の答えは、クラブが使命とビジョンとのギャップについて考え、ビジョンを達成させるための具体的な目標や方策や行動計画を決める上で役立つ。
- 参照用のみ - 理事会未承認

ロータリーの統計の概要（2007年6月30日付*）

国際ロータリー

会員

- ロータリアン数：1,210,648人
- ロータリー・クラブ数：32,912クラブ
- 新クラブ数：618クラブ
- ロータリー地区数：532地区 国・地域数：200以上
- ロータリー・クラブ：7大陸全域に所在

ロータリーにおける女性会員

- 女性ロータリアン数（推定）：181,000人以上
- 女性会員のいるクラブ数（推定）：25,477クラブ

インターアクト・クラブ（14～18歳）

- 会員数（推定）：258,865人 創設1962年
- クラブ数：11,255クラブ 国および地域数：126

ローターアクト・クラブ（18～30歳）

- 会員数（推定）：163,415人 創設1968年
- クラブ数：7,105クラブ 国および地域数：163

ロータリー地域社会共同隊

- 隊員数：6,143人 創設1986年 国および地域数（推定）：76

ロータリー青少年交換プログラム

- 年間参加者（推定）：7,000人以上 創設1929年
- プログラム参加の国および地域数：115以上

国際ロータリーのロータリー財団

プログラム補助金と経費の総額：18億ドル（1947年以来）、1億3,780万ドル/（2006-07会計年度）

- （2006-07会計年度の内訳）：ポリオ・プラス：2,370万ドル
- マッチング・グラント：3,430万ドル
- 地区補助金：510万ドル
- 保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金：420万ドル
- 国際親善奨学金：1,390万ドル 研究グループ交換：430万ドル
- プログラム運営費総額：1,870万ドル
- 寄付増進費：1,260万ドル 一般管理運営費：630万ドル

ロータリー財団への寄付：総額1億3,310万ドル

- （2006-07会計年度の内訳）：年次プログラム基金：1億300万ドル 恒久基金：1,330万ドル
- ポリオ・プラス基金：310万ドル その他の基金：1,370万ドル
- ポール・ハリス・フェロー：1957年に最初のポール・ハリス・フェロー認証

フェローの数：1,068,741人 年間寄付の70パーセントは ポール・ハリス・フェロー認証から

ロータリー財団ベネファクター：ベネファクター総数：74,791人
国際親善奨学金：創設1947年

授与奨学金総数：38,000口以上、2006-07年度：50カ国から822名の奨学金が80カ国に留学

研究グループ交換：創設1965年 現在参加国：100カ国

参加者総数：60,000人、補助金総額：9,600万ドル
2006-07年度の補助金授与額：430万ドル

地区補助金：創設2003年 受理した国の数：64カ国

2006-07年度に承認された補助金の数：379口
補助金授与額：510万ドル

マッチング・グラント：創設1965年 プロジェクト数：27,000件
プロジェクト参加国数：171カ国

新たに承認された補助金の数：2,008口
2006-07年度の補助金授与額：343万ドル

保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金プログラム：創設1978年

77カ国の305件のプロジェクト 米貨7,400万ドル授与
2006-07年度：18件の新たなプロジェクト承認：420万ドル授与

ポリオ・プラス：創設1985年 寄付総額：6億3,300万ドル以上
2006-07年度の補助金授与額：2,370万ドル

= = R 情報委員会 = =

出席報告

田中 栄 委員長

| | | | |
|-------|--------|----------|--------|
| 会員総数 | 66名 | (52+14)名 | |
| 出席会員数 | 48名 | (41+7)名 | |
| 出席率 | 81.36% | | |
| ゲスト | 1名 | ビジター | 0名 |
| 前回補正後 | 91.67% | 前回補正後 | 98.36% |

スマイルボックス

山田 正憲 SAA

犬飼和春君 結婚祝いのお花、脇田様わざわざお届けいただきありがとうございました。

上阪哲也君 結婚祝いのお花、ありがとうございました。お花の名前をめぐって徐々に夫婦の会話が弾みました。

植田清司君 佐野元国様、本日はお忙しい中おいでいただきましてありがとうございます。卓話、よろしくお祈りいたします。

永井隆俊君 長谷川元会員のご冥福をお祈り申し上げます。

月山 勇君 元会長長谷川さんの葬儀参列の皆様お疲れ様でした。ありし日の長谷川さんの笑顔を偲んで...

茂木知子君 卓話楽しみにしております。

田中 栄君 出席委員会の田中栄です。あと残り2回の例会になりました。皆様よろしくお祈り致します。

河野明光君 茂木先生、いただきました秘薬ですが効果バツグンです。ありがとうございました。

山本 登君 残り2回は学会と海外出張にて欠席致します。一年間お疲れ様でした。阪神、強くない?!!

矢野修二君 職業奉仕の為、早退致します。

脇田いすゞ君 今日は、仕事の為、早退させていただきます。すみません。

山田正憲君 サッカー、ユーロ2008が始まっています。W杯よりレベルが高いですよ。

| | | |
|--------|-----|------------|
| 6月13日 | 12件 | 37,000円 |
| 本年度累計額 | | 2,233,485円 |

「球界の裏話」

佐野 元国 様
(赤堀 和人 会員)



ホテルの宿（庭の入り口）

理事会報告

6 月度定例理事会議事録

- 【日 時】 平成20年6月13日（金） 例会終了後
 【会 場】 ホテルキャメロットジャパン 5階 ジョイス
 【出席者】 理事 山本 登・飯田泰之・江森国一・西山 潔
 山崎善也・■田 修・小池将夫
 役員 吉田隆男・犬飼和春・河野明光・岩澤利雄
 加藤仁昭・古川陽太郎・館野典久・山田正憲
 （次年度理事・役員）
 理事 吉田隆男・天野公史・江森国一・西山 潔
 長井 章・石川正三
 役員 犬飼和春・河野明光・横山範夫・古川陽太郎
 館野典久・山田正憲・布施是清
 《 ■ 本年度、次年度重複》

- 【議 題】
 春の家族会決算報告 承認
 年度末夜間例会の件 承認
 ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルにて
 会費 5,000円（全員登録）
 マレーシアインターアクト、台湾滬尾 R.C 公式訪問の報告 承認
 別紙
 クールビズ実施の件 承認
 6月1日～9月30日
 その他

蛍を見る会

6月14日(土)、当クラブの卓話で講演していただきました横浜北ロータリークラブの西山富太郎様邸で「蛍を見る会」を開催致しました。



琴演奏により皆様をお迎え、しばらくの間琴の音色に耳を傾けました



子供さんも、日頃の腕をご披露されました



お食事が始まりました。（ザ・ニューオークラからのケータリング料理）



ビールも…うまい…



フルートやオカリナ・ギターの演奏も料理を一段と美味しく引き立てました



お茶の先生をお招きして…お茶のコーナーも…



ホテルは暗くなってたくさん飛んでいましたが、カメラのフラッシュで写真では見えないですね

次回《6月27日》の卓話予定

年度末夜間例会

場所 ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル
点鐘 18:00

例会4回

5月度出席報告

—— 出席規定免除会員 ○—— 出席規定免除会員 100%出席 —○— 出席率算出除外会員 ◎—— 出席率算出除外会員 100%出席

| 会 員 | メイクアップ後 | ホームクラブ | 会 員 | メイクアップ後 | ホームクラブ | 会 員 | メイクアップ後 | ホームクラブ | 会 員 | メイクアップ後 | ホームクラブ |
|-------|---------|--------|-------|---------|--------|-------|---------|--------|--------|---------|--------|
| 赤堀 和人 | 150 | 100 | 伊澤 政宏 | 100 | 100 | 齋藤充代子 | 100 | 100 | 梅崎 興生 | ◎ | —○— |
| 天野 公史 | 150 | 75 | 金森 欣一 | 150 | 100 | 澁谷 高弘 | —○— | | 我妻 隆邦 | —○— | |
| 芦沢 康大 | 100 | 50 | 加藤 仁昭 | 150 | 100 | 白井 恒夫 | —○— | | 脇田いすゞ | 150 | 75 |
| 雨宮 和則 | 100 | 25 | 川邊 正男 | 100 | 100 | 白鳥 厚夫 | 125 | 75 | 渡邊 淳 | 100 | 75 |
| 朝日 達夫 | 100 | 50 | 小池 将夫 | 150 | 100 | 須永 久一 | 125 | 75 | 山田 正憲 | 125 | 100 |
| 青柳 紀 | —○— | | 河野 明光 | 125 | 75 | 田口健太郎 | 100 | 75 | 山田 富雄 | 100 | 100 |
| 江森 国一 | 150 | 75 | 上阪 哲也 | 100 | 75 | 高田 修 | 175 | 100 | 山木 幹夫 | —○— | |
| 藤橋恒一郎 | 150 | 75 | 茂木 知子 | 100 | 75 | 竹山 洋 | 100 | 100 | 山本 登 | 125 | 25 |
| 古川陽太郎 | 200 | 75 | 森永 健 | 150 | 100 | 田邊 正彦 | ◎ | —○— | 山本 芳弘 | 100 | 50 |
| 布施 是清 | 100 | 75 | 長井 章 | 100 | 50 | 田中龍太郎 | 100 | 100 | 山崎 善也 | 125 | 75 |
| 橋本 直生 | 100 | 75 | 永井 隆俊 | —○— | | 田中 栄 | 100 | 75 | 矢野 修二 | 125 | 25 |
| 飯田 昇 | —○— | | 中村 眞巳 | —○— | | 館野 典久 | 75 | 50 | 横溝 亘 | 100 | 75 |
| 飯田 泰之 | 125 | 75 | 西山 潔 | 100 | 75 | 富居 利貞 | ◎ | —○— | 横山 範夫 | 100 | 50 |
| 犬飼 和春 | ◎ | —○— | 尾島 俊一 | 50 | 25 | 友添 辰哉 | 75 | 75 | 吉田 隆男 | 175 | 100 |
| 石川 正三 | —○— | | 大西 弘文 | 100 | 75 | 月山 勇 | 150 | 100 | 吉橋佐千男 | — | |
| 伊東 英紀 | 125 | 50 | 鴻 義久 | 125 | 100 | 角田 伯雄 | 100 | 50 | 月平均 | | |
| 岩澤 利雄 | ◎ | —○— | 尾崎 春人 | 125 | 50 | 植田 清司 | 125 | 100 | 96.69% | | |